

1 学費などの納入

1. **納入期限**(年間納入額を前期分と後期分の2回に分割して納入していただきます。)

納入期限	
前期	4月30日まで
後期	10月31日まで

2. **学費など納入金額**

学部	年次	初年度(1年次)納入金			2~6年次納入金		
		納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
薬学部	納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金	計
	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	725,000円	725,000円	1,450,000円	725,000円	725,000円	1,450,000円
	教育充実費	250,000円	250,000円	500,000円	250,000円	250,000円	500,000円
	計	1,175,000円	975,000円	2,150,000円	975,000円	975,000円	1,950,000円

※ 初年度の教科書購入代金の目安は約70,000円、白衣の代金は1枚約3,000円です。

※ 4年次に、薬学共用試験本試験及びCBT体験受験料として、別途28,000円が必要です(平成28年度現在)。

学部	年次	初年度(1年次)納入金			2~4年次納入金		
		納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
経済経営学部	納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金	計
	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	325,000円	325,000円	650,000円	325,000円	325,000円	650,000円
	教育充実費	150,000円	150,000円	300,000円	150,000円	150,000円	300,000円
	計	675,000円	475,000円	1,150,000円	475,000円	475,000円	950,000円

※ 初年度の教科書購入代金の目安は約30,000円です。

※ 教職課程を履修する場合は、別途履修料30,000円が必要です。また、教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。

※ クーバーコーチング資格課程を履修する場合は、別途履修料30,000円が必要です。

学部	年次	初年度(1年次)納入金			2~4年次納入金		
		納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
国際コミュニケーション学部	納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金	計
	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	375,000円	375,000円	750,000円	375,000円	375,000円	750,000円
	教育充実費	175,000円	175,000円	350,000円	175,000円	175,000円	350,000円
	計	750,000円	550,000円	1,300,000円	550,000円	550,000円	1,100,000円

※ 初年度の教科書購入代金の目安は約30,000円です。

※ 教職課程を履修する場合は、別途履修料30,000円が必要です。また、教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。

学部	年次	初年度(1年次)納入金			2~4年次納入金		
		納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
医療保健学部	納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金	計
	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	550,000円	550,000円	1,100,000円	550,000円	550,000円	1,100,000円
	教育充実費	200,000円	200,000円	400,000円	200,000円	200,000円	400,000円
	計	950,000円	750,000円	1,700,000円	750,000円	750,000円	1,500,000円

※ 初年度の教科書購入代金の目安は約50,000円、白衣・実習用内履き代金約6,000円、実験用ピペット代金約25,000円です。

※ 国家試験受験手数料(臨床検査技師、臨床工学技士)、第1・2種ME技術実力検定試験受験料が別途必要です。

学部	年次	編入初年度(3年次)納入金			4年次納入金		
		納入区分	入学手続金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
未来創造学部	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	450,000円	450,000円	900,000円	450,000円	450,000円	900,000円
	教育充実費	150,000円	150,000円	300,000円	150,000円	150,000円	300,000円
	授業料減免額	-150,000円	-150,000円	-300,000円	-150,000円	-150,000円	-300,000円
	計	650,000円	450,000円	1,100,000円	450,000円	450,000円	900,000円

※教職課程を履修する場合は、別途履修料30,000円が必要です。また、教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。

(全学部)

※松雲友の会会費(保護者会費)年額25,000円を入学手続金または前期納入金と併せて納入していただきます。

※スポーツ実習の中で一部、実習費の納入が必要な科目があります。

3. 納入方法

学費は本学所定の学費等納付金納入依頼書で銀行振込みしてください。納入依頼書は3月下旬と9月中旬に保証人宛、留学生は本人現住所宛に送付します。

入学時に認定された奨学金による授業料の減免がある場合、所定の奨学金額を減免して納入していただきますので、納入金額は上記とは異なります。

4. 学費などの延納・分納及び学費未納者の取扱いについて

①延納・分納の取扱いについて

特別な事情(経済的理由及び不慮の事故、災害など)で、延納・分納を希望する場合は、学生課または薬学学務課にある所定用紙に記入し、保証人連署のうえ願い出て許可を得てください。

延納・分納の申請は、納入期限(前期4月30日・後期10月31日)までに行ってください。所定の手続きを経て許可を得た場合、納入期限は前期8月31日・後期2月末日(卒業年次は1月31日)まで延長することができます。延納・分納を許可する場合、許可書を発行し、学費負担者宛に通知します。

②学費未納者の取扱いについて

延納・分納の申請がなく、納入期限までに学費などが納入されなかった場合、学費負担者と学生本人に対し、郵送やメールで督促を行います。納入期限を過ぎ、督促を受けてもなお納入しない学生は、学則により退学処分を受けることになりますので、十分注意してください。

なお、学費未納のまま退学処分となった場合の退学日は、学費などが全額納入された学期の末日となります。

2 奨学金制度

1. 北陸大学奨学金制度について

本学独自の奨学金制度で、学資(奨学金)を支給することにより、修学意欲の向上、学業成就及び成績向上、併せて国際的視野の養成をもって有為な人材を育成することを目的として次のとおり奨学金制度を実施しています。

奨学金には、返還を免除する給付型奨学金と、卒業後返還を要する貸与型奨学金とがあります。

項目	対象学生	給付内容	
特別奨励金	前年度の学業成績が著しく優秀な学生	薬学部	60万円 (上限)
		経済経営学部 国際コミュニケーション学部 医療保健学部	30万円 (上限)
資格取得奨励金	該当資格*を取得した学生	全学部	I種 1万円 (図書カード)
			II種 3,000円 (図書カード)
留学助成金	海外留学する学生	国際コミュニケーション学部 経済経営学部	長期留学 1年分の授業料 (上限)
			セメスター留学 (半期) 半期分の授業料 (上限)
		全学部	短期留学 (約1カ月) 8万円～12万円
国際交流研修助成金	国際交流研修への参加を希望する学生	全学部	別途
経済支援奨学金	平成29年度以降の薬学部・医療保健学部入学者で、経済的支援が必要な者	薬学部	45万円 (年間)
		医療保健学部	20万円 (年間)
一般奨学金 (無利子貸与)	学修意欲があり、学業を確実に終了できる見込みがありながら経済的事情により学業継続が困難な2年次以上の学生	薬学部	100万円 (限度額)
		経済経営学部 国際コミュニケーション学部 医療保健学部	60万円 (限度額)
		全学部	60万円 (限度額)
緊急奨学金 (無利子貸与)	主に家計を支えている人が失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等、また風水害により家計が急変したため緊急に奨学金の必要が生じた学生	薬学部	100万円 (限度額)
		経済経営学部 国際コミュニケーション学部 医療保健学部	60万円 (限度額)
バス通学助成金	通学定期乗車券を利用して通学する学生	全学部	出羽町または小將町から大学までの運賃の20%を助成

*【資格取得奨学金】該当資格：＜I種＞実用英語検定準1級以上・TOEIC760点以上・TOEFL iBT83点以上のいずれか、中国語検定試験2級以上・HSK6級以上のいずれか、日本語能力試験N1、社会保険労務士、行政書士、宅地建物取引主任者、旅行業務取扱管理者(総合)、基本情報技術者、公認会計士、税理士、国家公務員II種以上、地方公務員(上級)(県・県庁所在地の市)、労働基準監督官、国税専門官、裁判所事務官、自衛隊幹部候補生、教員採用試験(公務員・本採用に限る) ＜II種＞日商簿記検定2級以上、健康運動実践指導者、旅行業務取扱管理者(国内)、地方公務員(上級・県・県庁所在地の市以外の市町村)、自衛隊幹部候補生以外、警察官、消防官、刑務官

その他、独立行政法人日本学生支援機構や各地方自治体、財団法人等から各種奨学金を受け付けています。詳細はホームページでご確認ください。

奨学金の給付には一部、重複制限があります。

2. 日本学生支援機構奨学金制度について

日本学生支援機構は、経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し、学資として奨学金を貸与しています。

採用になると、卒業までの修業年限の間、奨学金の貸与を受けられます。ただし、留年したり学業成績が標準修得単位数に満たないなど、奨学生としてふさわしくないと認定された場合、奨学金支給の打ち切りや、その事由が止むまで交付停止等の処置がされます。

なお、奨学金は貸与であり、返還の義務があります。貸与終了後、月賦または月賦・半年賦併用のいずれかの方法を選択して行います。

①奨学金の種類

(1) 第一種奨学金

利 息	無利息
貸与月額	自宅通学者 3万円・5万4千円いずれかを選択 自宅外通学者 3万円・6万4千円いずれかを選択
募集時期	毎年春
学力基準	1年次 高校2・3年の成績が3.5以上 2年次以上 前年度の学業成績学部順位が上位1/3以上
家計基準	家計の基準額は、世帯人数により異なります。家計支持者(保護者)の収入金額が選考の対象になります。

(2) 第二種奨学金

利 息	利息付(利率は上限年3%) 利息算定方法には「利率固定方式」または「利率見直し方式」があり、いずれかを選択します。
貸与月額	3万円・5万円・8万円・10万円・12万円の5種類から自由に選択し、貸与中も必要に応じて月額変更(増額・減額)ができます。 また月額12万円を選択した薬学部生は2万円の増額が可能です。
募集時期	毎年春
学力基準	ア. 成績が平均水準以上の人 イ. 学修意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる人
家計基準	家計の基準額は、世帯人員により異なります。家計支持者(保護者)の収入金額が選考の対象になります。

(3) 入学時特別増額貸与奨学金(一時金)

1年次・編入学年次の入学年月を貸与始期とした初回振込時に、一時金の貸与を受けることができます。

利 息	利息付
貸与金額	10万円・20万円・30万円・40万円・50万円の5種類から選択できます。
募集時期	第一種・第二種申請時

②保証制度の選択

奨学金の貸与に当たり、連帯保証人や保証人を選任する人的保証制度と、一定の保証料を支払うことにより、奨学金の貸与を受けることができる機関保証制度があります。申込時に人的保証または機関保証制度のどちらかを選択することになります。

3. その他の奨学金制度

地方自治体(都道府県市町村)や民間育英団体の奨学金制度、また薬学部生には企業からの奨学金制度があります。いずれの奨学金も、人物及び学業成績が優秀でありながら経済的理由により修学困難な学生に対し、奨学金の給付または貸与をしています。

募集時期は毎年春に集中しており、本学で取り扱う奨学金については、全て学内掲示にて案内しています。

4. 教育ローンについて

①国の教育ローン

政府金融機関である日本政策金融公庫により、入学費用及び在学中の費用を融資する制度があります。申し込みについては、随時受け付けをしていますので、次の取扱窓口へ問い合わせてください。

教育一般貸付													
取扱窓口	日本政策金融公庫 http://www.jfc.go.jp												
利用対象者	<table border="1"> <thead> <tr> <th>子供の人数</th> <th>給与所得者(事業所得者)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人</td> <td>790万円(590万円)</td> </tr> <tr> <td>2人</td> <td>890万円(680万円)</td> </tr> <tr> <td>3人</td> <td>990万円(770万円)</td> </tr> <tr> <td>4人</td> <td>1,090万円(860万円)</td> </tr> <tr> <td>5人</td> <td>1,190万円(960万円)</td> </tr> </tbody> </table>	子供の人数	給与所得者(事業所得者)	1人	790万円(590万円)	2人	890万円(680万円)	3人	990万円(770万円)	4人	1,090万円(860万円)	5人	1,190万円(960万円)
子供の人数	給与所得者(事業所得者)												
1人	790万円(590万円)												
2人	890万円(680万円)												
3人	990万円(770万円)												
4人	1,090万円(860万円)												
5人	1,190万円(960万円)												
融資限度額 (学生1人につき)	※350万円以内 (ご融資限度内で重複して利用が可能)												
利 率	年1.81%(固定) 平成28年11月10日現在												
返還期間	15年以内(交通遺児家庭または母子家庭、父子家庭の方については、3年の延長可能)												
据置期間	在学期間内で元金の返済を据置くことができます(返済期間に含まれます)。												
返済方法	①毎月元利均等返済(毎月の返済額が一定) ②ボーナス月の増額返済(融資額の2分の1以内)												
保 証	(財)教育資金融資保証基金の保証(保証料必要)または連帯保証人(1名以上)が必要です。												

※ 日本学生支援機構奨学金との併用が可能です。

②学校サポートローン

本学は、金沢信用金庫と提携し、「学校サポートローン」を導入しています。教育ローン、マイカーローンの2種類を、店頭表示金利より1.7%~1.8%優遇でご利用いただけます。対象者は、以下のとおりで、詳細については、下記受付窓口までご相談ください。

※ 学生親権者の対象居住または勤務(営業)地域

石川県 金沢市・加賀市・小松市・かほく市・白山市・能美市・野々市市・河北郡・羽咋市・七尾市・能美郡・羽咋郡・鹿島郡

富山県 南砺市・砺波市・小矢部市・高岡市

福井県 あわら市

お問い合わせ先

●金沢信用金庫武蔵支店 TEL:076-221-4191又は0120-538-552

(平日9:00~17:00)

③学費ローン

本学と信販会社との提携により、特別金利で教育ローンを利用することができます。授業料等学費に利用することができ、ご利用された金額は、各信販会社から直接本学に振り込まれます。詳細については、下記問い合わせ先にご相談ください。

(1)「学費サポートプラン」オリエントコーポレーション

お問い合わせ先

●オリコ学費サポートデスク TEL：0120-517-325(平日9:30～17:30)

(2)「セディナ学費ローン」セディナ(三井住友フィナンシャルグループ)

お問い合わせ先

●カスタマーセンター TEL：0120-686-909(平日9:30～17:30)

3 国民年金の学生納付特例制度

国民年金は20歳になると同時に加入と保険料納付が義務とされていますが、多くの学生の場合収入が無いなどの理由から保険料納付が困難なため、在学期間中は本人申請により所得に応じて保険料納付が猶予される学生納付特例制度があります。

在学期間中に申請手続きをしなかったり、保険料を納め忘れてしまうと、いろいろと不利なことになります。住民登録をしている市区町村の国民年金窓口または社会保険事務所へ問い合わせのうえ申請手続きを行ってください。なお、国民年金関係書類には返信用封筒が同封されており、郵送による申請手続きが容易にできるようになりました(届け出は前年の所得を確認する必要があることから、毎年度必要となります)。

4 アルバイト

アルバイトの情報は、所定の場所に掲示して紹介しています。それ以外の紹介によるものもありますが、アルバイトを行うにあたっては、次のことに注意してください。

1. 学生の本分はあくまでも勉学にあるので、学修に集中すべきであり、学業に支障のないよう充分留意すること。
2. 労働条件及び雇用者の信用度については、納得のいくまで確認すること。必ず、雇用契約書の内容を確認すること。
3. 高賃金であっても危険を伴ったり、夜10時以降におよぶなど、学修に支障のある仕事には、就労しないこと。

5 住居（寮・下宿）

親元を離れ、一人暮らしを始める学生にとって、生活の基盤となる部屋探しは大切な問題です。物件については必ず下見をし、部屋の広さや設備などをよく確認することが必要です。とくに女子学生は、生活面での安全性も重視してください。

学生寮として「松雲会館」(男子)・「ドームひまわりの家」(女子)があり、他にも大学周辺には、学生専用の下宿・アパートもありますので学生課まで問い合わせてください。

1. 学生寮について

①松雲会館(男子)

〒920-1148 金沢市金川町イ7-1

TEL 076-229-1711 FAX 076-229-2439

240人収容可能で、各フロアー約6畳の洋個室と6人共用のリビングルームからなります。

個室には、机・イス・エアコンを、またリビングルームには、6人共用のテーブル・洗面所・共同冷蔵庫・トイレ・冷暖房を完備しています。また、個室からのインターネット設備(8MB、有料申込制)もあります。その他、共同浴場・食堂・コインランドリー・売店・自習室・寮生談話室「しらかば・たいむ」などがあります。



松雲会館

②ドームひまわりの家(女子)

〒920-1154 金沢市太陽が丘2丁目252番地

TEL 076-229-8100 FAX 076-229-8470

208人収容可能で、全室約6畳の洋個室となっており、ミニキッチン・バス・トイレ・ベランダの他、冷蔵庫・ベッド・クローゼット・机・イス・鏡などを完備しています。また、個室からのインターネット設備(8MB、有料申込制)もあります。その他、コインランドリー・売店・食堂・集会室・研修室(和室)の設備もあります。



ドームひまわりの家